

コイヘルペスウイルス病の発生について

経緯

平成18年7月2日、上野原市内の個人池でコイ4尾の斃死(へいし)が確認された。

詳細内容

水産技術センターでPCR法によるコイヘルペスウイルス病(KHV)の一次診断を行ったところ、検査した検体2尾中2尾から陽性反応があった。

7月10日に確定診断のため三重県にある(独)水産総合研究センター養殖研究所へ検体を2尾送付した。

その検体全てが陽性であり、KHVであることが7月12日に確定した。

まん延防止のため個人池の所有者に斃死魚の適切な処分をお願いするとともに、生存している魚については移動の禁止を指導した。